

【POP】 A

繭の中の街

宇野 碧

紙の本で読んでほしい

小説がここにある。

幻想的につながる物語は、

新しい読書体験をもたらす。

『レペゼン母』の著者が新たに魅せた表現。
出会いと別れを繊細な言葉で紡いだ7つの物語。

画：森田晶子 双葉社